

藤原氏の氏神

天忠党の総督を勤める中山家は藤原氏の一門です。そして**藤原氏は日本の古代氏族である中臣氏からの出自であると自称**し、通史ではそれが常識となっています。中臣氏の祖神はアマノコヤネ尊です。それで藤原一門の中山家家系図ではアマノコヤネ尊を祖神と記していたのです。

しかし、これは事実ではありません。

藤原氏は藤原鎌足から始まっているのです。そしてこれは[基本情報2](#)で触れていますが、**藤原鎌足とは**当時日本に人質として亡命していた百済の皇子の**扶余豊璋**と見て間違いないのです。豊璋が一時的に中臣氏に養子に入っていたのです。それで豊璋は中臣鎌足と名乗り、後に天皇から藤原姓を受け藤原鎌足となったのです。ここから藤原氏は始まったのです。

中臣氏と藤原氏には血統的繋がりはありません。従って藤原氏の祖神はアマノコヤネ尊ではないのです。藤原氏の祖神は**タケミカヅチ尊**なのです。

乙巳の変を断行した鎌足の背後にはタケミカヅチ尊がいました。タケミカヅチ尊が鎌足を霊的に導いていたのです。言うまでもなく鎌足は渡来人なのでおかしくもあるのですが、藤原氏の祖神は鎌足を導いた**タケミカヅチ尊**となるのです。